



○ 新学期が始まりはやいもので2週間がたちました。この2週間、新体制になった生徒会の動きがとても頼もしいものでした。

昨年末に生徒会役員選挙を行い、新生徒会長、副会長が決定しました。そして、執行部員（専門委員長等）を募集し、執行部員決定のための面接を経て、本年1月から12月までの新生徒会執行部が誕生しました。

とても意欲的に活動しています。3年生を中心とした前生徒会の「生徒一人一人が生徒会の一員！」という熱いメッセージと行動力を受け継ぎ、そして、それを越えようとがんばっています。普段の委員会活動、日本海新聞やTCCでも報道していただきました「コロナ差別を許さない 北条中学校 人権宣言」の取組、雪かきボランティア、そして、生徒会執行部全員でのあいさつ運動等、自分たちの学校を自分たちで創っていく、という思いが伝わってきます。

コロナ差別を許さない
北条中学校 人権宣言

私たちがたたかう相手は、新型コロナという「ウイルス」であって、「人間」ではありません。私たち1人1人の個性を認め合い、差別や偏見のない社会を実現させなければなりません。誰もが安心して、医療を受けられる環境を整え、命も健康も、そして平和で安心な暮らしも、私たちの優しい心とかたい絆で守り抜きます。

- 患者、家族など、新型コロナウイルスとたたかう方々への差別や誹謗中傷は絶対に許しません。
- 医療従事者の方々に感謝し、応援します。
- 県外から来られる方々を差別せず、お互いを尊重し合います。

～人権を尊重する中学校～
北条中学校

北栄町 北栄町人権教育・啓発推進協議会



今、みんながコロナ禍で苦しい状況にあります。そのような中で、感染が確認された方、医療従事者、そしてその家族の方などに、残念ながら心ない態度をとる方がおられます。

そういう状況だからこそ、これからの時代を担っていく中学生が世の中をしっかりと見つめて、しっかりと考えること、そして、たたかう相手は、新型コロナウイルスであって、人間ではない！ ということを訴え、コロナ差別を許さない人権尊重を宣言することは、とても大切で尊いことだと思います。

中学生だって、コロナ禍の中で、色々制限され、がまんしながら生活しています。思い通りにいかないこともたくさんあるでしょう。そんな中でも、人を責めたりするのではなくて、誰かのために心と体が動かせる人になってほしいと願っています。

今回このように人権尊重をみんなで宣言することは大きな一歩だと思います。北栄町では昨年、「新型コロナウイルス感染症に負けない、人権尊重宣言」が出されました。中学生も立ち上がります。応援してください。



□ 昨年末にお伝えできなかった取組を紹介します。

○ 12月15日(火)5限目に「中学生と町長さんが町づくりを語る会」が開催され、本校では1年生が参加しました。

生徒たちは、この語る会に至るまでに北栄町の取組について学習したり、北栄町に関するアンケートを実施したりしました。そして、学習したことやアンケートの結果をもとに町長さんへの質問を考え、質問しました。町長さんは一つ一つの質問にとっても丁寧に答えてくださり、生徒たちにとってとても貴重な時間となりました。



○ 12月17日(木)5限目に2、3年生がこども未来ネットワーク 中井 浩さん、竺原晶子さんを講師にお招きし、「スマホ画面の向こう側 ~SNSでつながるリアル~」と題してメディア研修会を行いました。

講師の方から示していただいた最近の事件や具体的な事例をもとに、SNSで被害にあう子どもの心境について考えました。特に善悪の判断が未熟である中学生がターゲットになりやすいようです。自分の軽はずみな行動が犯罪につながるという危機感をもつことが必要です。

また、ゲーム利用と生活習慣は深く関係しており、深夜にイベントがあるので寝不足になったり、オンラインでのやり取りで、そのグループから抜け出せなくなったりするため、ゲームをやめることができないという落とし穴があるようです。課金しないと強くなれないということで金銭のトラブルも増加しています。

コロナ禍の中で、これまでよりも家庭で過ごす時間が増えると思います。家庭でしっかりとスマホ、インターネット、ゲームのルールを確認するなど、お子さんが安全にメディアを使用できる環境づくりに務めていただきますようよろしくお願いします。

○ 令和2年の「週活動」を2年生が締めくくりました。

【2年1組】テーマ「とる」

- ・活動内容：学校周辺・校舎周辺・駐輪場周辺のゴミ拾い、校門周辺・前庭の草取り
- ・活動を振り返って：学校周辺には使用済みのマスク、ビニール片、段ボールなどが落ちていた。およそバケツ2杯半分のゴミを拾うことができた。



- ・駐輪場の溝を見て回ったが、ほとんどゴミは落ちていなかった。これからもみんなで使う駐輪場をみんなできれいに保っていきましょう。
- ・校門前の小さい草やアスファルトから生えている草をとるのはたいへんだったけど、学校の顔である校門の周りをきれいにすることができ、スッキリした気持ちになった。
- ・みんながはじめから全力でがんばっていて、バケツいっぱい草が集まり、前庭がきれいになった。

【2年2組】テーマ「拭く」

- ・活動内容：すべての廊下のそうきんがけ
- ・活動を振り返って：荷物をかけるところやすみにゴミがたまっていた。普段何気なく通っている廊下のすみなどにもほこりなどのゴミが落ちていたことがわかった。



- ・長い廊下を拭くのはたいへんだったけど、やりがいがあった。
- ・そうじ時間いっぱいすることの大切さがわかり、もっときれいな学校になっていけばいいなと感じた。
- ・これからも全校生徒が一生懸命そうじし、環境を整えて勉強に集中でき、心地のよいすてきな学校になっていけばいいなと思う。

【表彰】おめでとうございます！

(敬称略)

- | | | | |
|---------------------------|-----|----|-------|
| ・JA共済鳥取県小中学生交通安全ポスターコンクール | 銅賞 | 2年 | 入江 結奈 |
| ・鳥取県中学校生徒自然科学研究発表会 | 優秀賞 | 2年 | 宮下 裕翔 |
| ・鳥取県中学校生徒自然科学研究発表会 | 優秀賞 | 1年 | 大塚 大輝 |
| ・青少年読書感想文全国コンクール(鳥取県審査) | 優良賞 | 3年 | 山本 常 |
| ・青少年読書感想文全国コンクール(鳥取県審査) | 優良賞 | 2年 | 田中 彩瑛 |